

# 八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、  
何事にも自ら考え行動できる児童の育成と(小学校)

令和2年10月14日発行 文責 校長 小嶋真二

## 学校運営協議会

9月30日、新型コロナウイルス感染防止のため開催が遅れ、本年度第1回目の彦陽中校区学校運営協議会が行われました。この学校運営協議会は、昨年度立ち上げ、今年度2年目となります。

※学校運営協議会が設立している学校を「コミュニティスクール」と呼びます

始めに、彦陽中学校の授業参観をしました。

そして協議に入り、三重野さんが会長に選出され、その後、下記事項を話し合いました。

- ・協議会の目的、規約
- ・八幡小、彦陽中の取組
- ・両校の学力について
- ・その他



今回は、主に両校の学力についての協議がなされ、最後に市教委の吉田指導主事から講評を受けました。今後も協議会と連携し、よりよい学校運営が成される様に取り組んでいきたいと思います。

## 食育：1・2年

10月6日、栄養教諭をお招きして食育の授業を1・2年生が受けました。今回は、「やさいのよさをしよう」が学習のめあてでした。

授業では、自分の好きな野菜を発表することから始まり、トマト・ピーマン・ナスを取り上げ、それぞれの色や特徴を考え、給食の献立と照らし合わせながら、野菜を食べることの大切さを考えていきました。

野菜嫌いが減るといいなと感じました。



## 互見授業：4年

10月6日、高橋先生の指導による4年「音楽」の互見授業が行われました。学習のめあては「せりつのとくちょうを生かして歌おう」でした。

始めに新しく学習する曲「パレード ホッポー」を聴いて、思い浮かべたイメージ(景色・様子・場面)を発表し合いました。次に、楽譜を見て、曲と特徴を考え発表しました。

- ・スタッカートがある
- ・付点二分音符がある 等

そして、旋律を踏まえて歌い方を考え、歌へとつなげいきました。



## こぐま号来校

10月8日、三浦造船佐伯図書館のこぐま号が来校しました。

1学期中は新型コロナウイルス感染防止のため昨年度同様の図書の貸し借りは行っていませんでしたが、2学期から子どもたちがこぐま号に行き本を貸し借りするという通常の運営に戻りました。

昼休み玄関前に横付けしたこぐま号の様子を見に行くと、職員さんと図書ボランティアの三重野さんが子どもたちの対応をしていました。



## 研究授業：6年

10月13日、6年生が研究授業を行いました。

6年は算数授業では少人数指導に取り組んでおり、研究授業は鷺海先生が担当するクラス(10名)の授業を参観しました。また、彦陽中学校の井原校長先生と数学担当の小森先生も参観しました。

学習内容は、算数科の「拡大図と縮図」で、縮図上に表された長さから実際の長さの求め方を考えていきました。

既習内容である「比」などをもとに、計算していく難しい内容でしたが、既習内容をもとにして答えを導き出そうとする姿が見られました。

校内研修で事後研究を行い、今後の算数科の指導に活かしていきます。



## 不審者対応避難訓練：幼稚園・全学年

10月14日、避難訓練を行いました。今回は、小学校校舎内に不審者が侵入した場合の避難訓練でした。訓練内容は、発見⇒校内放送⇒職員対応⇒避難といった手順で行いました。

訓練開始と同時に、不審者役の迫真の演技に圧倒されながらも、園児・児童の避難及び不審者対応が予定通りできました。

避難完了後、体育館での講話で「相手と距離をおく」「大きな声を出す」が大切だと言われました。日頃から「大きな声であいさつをする」ことが不審者対応につながると説明を聞き、改めてあいさつの大切さを感じました。

